

# 証券外務員一種・二種

## 合言葉de合格！法 サブノート連動問題集

### 8 経済・金融・財政の常識

success3.jp

## 【経済・金融・財政の常識1】

- |   |   |   |
|---|---|---|
| 01 景気動向指数は、内閣府が毎月公表しているもので、先行指数・一致指数・遅行指数の3種類がある。                               | 01 内閣府・毎月                                     | ○ |
| 02 日銀短観は、日本銀行が毎月公表している。   | 02 日銀短観は、3ヶ月に1度、日本銀行が公表している。                  | × |
| 03 日銀短観は、日本銀行が3ヶ月に1度公表している。   | 03  | ○ |
| 04 景気動向指数は、いくつかの経済指標を使って（組み合わせて）判断するものである。                                      | 04  | ○ |
| 05 D I が50%を超えると、景気は縮小している。   | 05 D I が50%超で景気拡大。<br>(景気良いー景気悪い) の回答企業の差     | × |
| 06 景気動向指数には、先行指数・一致指数・後退指数の3つがある。   | 06 先行指数・一致指数・遅行指数の3つ。                         | × |
| 07 景気動向指数の覚え方は、 <b>先行、新新。一致、有人</b> （友人）である。                                     | 07 先行・・・新規求人倍率と新設住宅着工戸数（床面積）                  | ○ |
| 08 新規求人倍率と新設住宅着工戸数（床面積）は、先行指数である。   | 08 <b>先行・新新、一致・有人。</b>                        | ○ |
| 09 有効求人倍率は、先行指数である。   | 09 有効求人倍率は、 <b>一致</b> 指数である。                  | × |
| 10 有効求人倍率は、人÷職（求人数÷求職数）である。   | 10 有効求人倍率は、一致指数で、 <b>人÷職。</b><br>職人（職÷人）ではない。 | ○ |
| 11 働きたい人（求職者数）10人、採用したい人（求人数）5人の場合<br>有効求人倍率は、人÷職であるから、 $5 \div 10 = 0.5$ 倍である。 | 11  | ○ |
| 12 求職者数50人、求人数200人の場合、有効求人倍率は、 $200 \div 50 = 4$ 倍である。                          | 12  | ○ |
| 13 有効求人倍率が、1未満だと好景気であり、1超だと不景気である。  | 13 1未満・・・不景気。1超・・・好景気。                        | × |
| 14 完全失業率は、遅行指数である。  | 14  | ○ |
| 15 経営者は、景気が悪くなると時間外手当を削減する。その後、従業員の解雇に踏み切るので、完全失業率は、遅行指数となる。                    | 15  | ○ |

## 【経済・金融・財政の常識2】

- 01 完全失業率は、完全失業者数÷労働力人口（%）で求められる。 01 ○
- 02 就業者数 1,950 万人、完全失業者数 50 万人の場合、完全失業率は 2.5% である。 02 全部の労働力人口 = 1950 + 50 = 2,000 万人  
50 万人 ÷ 2,000 万人 × 100（%） = 2.5% ○
- 03 労働力人口は、18 歳以上の人口である。 03 労働力人口は、15 歳以上。  
義務教育（中学 3 年生）を卒業すれば、働けますよネ。 ×
- 04 可処分所得は、①使うか、②貯めるか、に向かう。 04 ○  
①が消費支出で、②が家計貯蓄である。
- 05 消費支出 + 家計貯蓄 = 可処分所得 05 ○  
家計貯蓄 ÷ 可処分所得 = 家計貯蓄率 である。
- 06 家計貯蓄率は、家計貯蓄を消費支出で除して求められる。 06 家計貯蓄率は、家計貯蓄を可処分所得で除して求められる。 ×
- 07 消費性向は、消費支出を可処分所得で除して求められる。 07 ○
- 08 常用雇用指数や完全失業率は、一致指数である。 08 常用雇用指数や完全失業率は、遅行指数である。 ×
- 09 労働力人口とは、18 歳以上で働く意志を持っている人の数である。 09 労働力人口は 15 歳以上で働く意志を持っている人の数である。 ×
- 10 労働力人口 = 就業者数 + 完全失業者数 である。 10 ○
- 11 労働力化率は、労働力人口を 15 歳以上人口で除して求められる。 11 労働力化率 = 労働力人口 ÷ 15 歳以上人口 × 100（%） ○
- 12 労働生産性は、生産量を労働投入量で除して求められる。 12 ○  
労働投入量は、就業者数 × 年間総労働時間である。
- 13 労働生産性は、生産量を、就業者数と年間総労働時間との積で除して 13 ○  
求められる。
- 14 消費者物価指数（CPI）は、家計が購入する消費財とサービスの 14 CGPI ほど景気に敏感ではない。（原油価格が高騰してモノの  
小売価格である。 原材料費が値上がりしてもすぐに小売価格には転嫁できない） ○
- 15 企業物価指数・CGPI は、企業間で取引される中間財の価格であり 15 CPI に G が入ると、CGPI。  
景気に敏感に反応する。 **Gさん（じいさん）入って、企業はお堅い。** ○

## 【経済・金融・財政の常識3】

- |  |    |   |
|--|----|---|
| 01 経常収支は、貿易・サービス収支+所得収支+経常移転収支で求められる。                                  | 01 | ○ |
| 02 <b>資本収支</b> は、貿易・サービス収支+所得収支+経常移転収支である。                             | 02 | × |
| 03 経常収支の覚え方は、<br>「 <b>経常は、いつも（経常）坊さん丸儲け</b> 」である。                      | 03 | ○ |
| 04 基本、受け取り（入り）－支払い（出る）がプラスなら黒字である。<br>経常収支＝国内総貯蓄（受け取り）－国内総投資（支払い）である。  | 04 | ○ |
| 05 貯蓄超過（貯蓄＞投資）の時は、黒字。<br>投資超過（貯蓄＜投資）の時は、赤字である。                         | 05 | ○ |
| 06 1ドル100円、1ドル＝75円、という時の為替レートのことを<br>邦貨建ての為替レートという。                    | 06 | ○ |
| 07 経常収支が黒字の国は（国内総貯蓄＞国内総投資）、黒字分を海外で<br>運用（＝資本流出）することから資本収支は赤字、となる。      | 07 | ○ |
| 08 経常収支が赤字の国は、資本収支も赤字となる。  | 08 | × |
| 09 マネーストックとは、国内の民間非金融部門が保有する、 <b>有価証券と<br/>通貨量</b> のことである。             | 09 | × |
| 10 マネーストックとは、国内の民間非金融部門が保有する、通貨量をの<br>ことである。                           | 10 | ○ |
| 11 コール市場における資金の最大の出し手は、信託銀行である。  | 11 | ○ |
| 12 マネーストックの推移を見る場合は、一般的にはM2が多い。  | 12 | ○ |
| 13 M2は、現金通貨+預金通貨（普通預金など）・・・（ここまでM1）<br>+準通貨（定期預金など）+CD（譲渡性預金証書）で構成される。 | 13 | ○ |
| 14 CD（譲渡性預金証書）を発行できるのは、銀行等預金を受け入れる<br>金融機関に限定されている。                    | 14 | ○ |
| 15 CD（譲渡性預金証書）を発行できるのは、 <b>金融債を発行する</b> 金融<br>機関に限定されている               | 15 | × |
|  | 01 | ○ |
|  | 02 | × |
|  | 03 | ○ |
|  | 04 | ○ |
|  | 05 | ○ |
|  | 06 | ○ |
|  | 07 | ○ |
|  | 08 | × |
|  | 09 | × |
|  | 10 | ○ |
|  | 11 | ○ |
|  | 12 | ○ |
|  | 13 | ○ |
|  | 14 | ○ |
|  | 15 | × |

## 【経済・金融・財政の常識4】

- |    |   |    |  |   |
|----|---|----|--|---|
| 01 | マーシャルのkは、マネーストックを名目GDPで除して求める。                                    | 01 | マーシャルのkは、マネーストックの <b>明治割り</b> 、と覚える。<br>マネーストック÷(割り) 明治(名目GDP) | ○ |
| 02 | 公開市場操作(オペレーション)のうち、買いオペは、日銀が債券等<br>を買い入れて資金を供給することであり、金利は低下する。    | 02 |  | ○ |
| 03 | 売りオペは、日銀が債券等を売却して、資金を吸収することであり、<br>(資金量が減ること)金利は上昇する。             | 03 |  | ○ |
| 04 | 買いオペは、金利上昇につながる。  | 04 | 買いオペ・・・市場で債券等を購入(代金を支払うので資金量<br>が増える)⇒銀行が資金を調達し易くなる⇒金利低下       | × |
| 05 | 売りオペは、日銀が市場で債券等を売却して、資金を供給することによ<br>って短期金利に影響を与える政策のことをいう。        | 05 | 売りオペは(債券等の売却を通して)資金を吸収すること。                                    | × |
| 06 | 買いオペ・売りオペの覚え方。 <b>貝(買い)は、砂の中(低いところ)<br/>きゅうり(売り)は、きゅうり(金利)上昇。</b> | 06 |  | ○ |
| 07 | 名目金利が3%、物価上昇率1%だとすると、実質金利は?<br>$3 - 1 = 2\%$ となる。                 | 07 | 実質金利 = 名目金利 - 物価上昇率  | ○ |
| 08 | B I Sは、国際決済銀行のことであり、(各国の)中央銀行間の決済<br>や国際金融問題に関する協議・調査を行う。         | 08 |  | ○ |
| 09 | 国の予算は、一般会計予算と特別会計予算からなっているが、地方<br>公共団体は国の予算の仕組みとは異なっている。          | 09 | 国も地方公共団体も共に、一般会計予算と特別会計予算から<br>なっている。                          | × |
| 10 | 補正予算とは、本予算成立までのつなぎとして、成立までの必要経費<br>だけを計上したものである。                  | 10 | 予算成立までのつなぎは、暫定(ざんてい)予算。<br>補正予算は、震災等新たな経費を追加するものである。           | × |
| 11 | 衆議院で可決成立した予算は、参議院が受け取ってから30日以内に<br>決議しない場合、自然成立する。                | 11 |  | ○ |
| 12 | 衆議院で可決成立した予算は、参議院が受け取ってから <b>60日</b> 以内に<br>決議しない場合、自然成立する。       | 12 | 30日以内  | × |
| 13 | 一般歳出の中で、最大の経費は社会保障関係費である。   | 13 | 社会保障関係費・・・年金、医療、介護、福祉その他                                       | ○ |
| 14 | 一般歳出の中で、最大の経費は <b>公共事業費</b> である。                                  | 14 | 一般歳出の中で最も金額が大きいのは、社会保障関係費。                                     | × |
| 15 | 国民負担率とは、国民所得に対する、社会保障負担の割合をいう。                                    | 15 | 租税・社会保障の負担の割合をいう。約4割に達する。                                      | × |

## 【経済・金融・財政の常識5】

- |    |  |    |  |   |
|----|--|----|--|---|
| 01 | 国民負担率とは、国民所得に対する、租税・社会保障負担の割合をいい、約4割に達している。                  | 01 |  | ○ |
| 02 | 国に納める税金を国税といい、地方公共団体を通して国に納める税金を地方税という。                      | 02 | 地方税は、地方公共団体に納めるもの。   | × |
| 03 | 国に納める税金・・・国税<br>地方公共団体に納める税金・・・地方税 という。                      | 03 |  | ○ |
| 04 | 直接税とは、納税者が直接、税務当局に納めるものをいい、間接税は税金を払う人と納める人が異なっているものをいう。      | 04 | 消費税・・・あなたが支払って、納めるのはそのお店。<br>入湯税・・・温泉好きのあなたが支払って、納めるのは温泉宿。   | ○ |
| 05 | 税制についての考え方で、垂直的公平とは、所得の高い人ほど相対的に大きな税負担をすべきである、というものである。      | 05 | 水平的公平・・・所得が等しいならば税負担も等しくあるべき。                                | ○ |
| 06 | 債券の価格と債券の利回りは、反比例する。   | 06 | 債券相場上昇（価格上昇）＝債券利回り低下<br>債券相場下落（価格下落）＝債券利回りアップ（上昇）            | ○ |
| 07 | 景気が良くなれば、物価上昇、金利上昇、債券相場上昇（債券利回り低下）となる。                       | 07 | 景気上昇⇒物価上昇⇒金利上昇⇒債券相場（価格）下落⇒債券利回り上昇                            | × |
| 08 | 景気についての合言葉は「けぶきささ」<br>「毛深いキ〇〇〇、笹（ささ）どうぞ」と覚える。                | 08 | 景気（け）、物価（ぶ）、金利（き）、債券相場・債券利回り（笹）                              | ○ |
| 09 | 債券は、デフレ・金利低下に強い。   | 09 | 金利低下⇒債券相場上昇・・・強い。<br>金利低下⇒預金よりも債券が買われる⇒債券の価格上昇               | ○ |
| 10 | 債券は、インフレ・金利上昇に強い。  | 10 | 金利上昇⇒債券で運用するよりも預金での運用ヘシフト⇒債券相場（価格）は、下落する・・・弱い。               | × |
| 11 | 円安になると、輸入物価上昇 ⇒ 国内物価上昇 ⇒ インフレ ⇒ 金利上昇 という流れになる。               | 11 |  | ○ |
| 12 | 円高になると、輸入物価 <b>上昇</b> ⇒ 国内物価下落 ⇒ デフレ ⇒ 金利低下 という流れになる。        | 12 | 円高 ⇒ 輸入物価下落 ⇒ 国内物価下落 ⇒ デフレ ⇒ 金利低下                            | × |
| 13 | 海外の金利 > 国内の金利 だと円高になる。                                       | 13 | 海外の金利 > 国内の金利 ⇒ 円安 ⇒ 輸入物価上昇<br>円を売って（ドルを買って）、海外で運用した方が金利が高い。 | × |
| 14 | 海外の金利 < 国内の金利 だと円高になる。                                       | 14 | 海外の金利 < 国内の金利 ⇒ 円高 ⇒ 輸入物価下落<br>ドルを売って、円を買う（円で運用した方が金利が高い）。   | ○ |
| 15 | 景気上昇⇒物価上昇（インフレ）⇒金利上昇⇒相場下落⇒利回り上昇<br>この「けぶきささ」の流れでは、相場だけが下落する。 | 15 | 景気 ↗ 物価 ↗ 金利 ↗ 相場 ↘ 利回り ↗                                    | ○ |

## 証券外務員一種・二種試験の合格応援サイト サクセスキューブ

<http://www.success3.jp>

証券外務員は一種試験も一般に開放されました。  
(二種合格者でなくても一種試験を受験することが  
可能となりました。)

※ サクセスキューブは、二種合格者でなくても一種試験に合格することができるようにオリジナルサブノートを用意いたしました。

また、サブノートに完全連動した問題集も付属しています。

※ サクセスキューブは、証券外務員一種試験・二種試験の合格を応援するサイトです。

合言葉 de 合格した「合格体験記＝合格ガイド」やオリジナルサブノートのサンプルを無料で公開しています。

(いつでも・どなたでも無料でダウンロードできます)

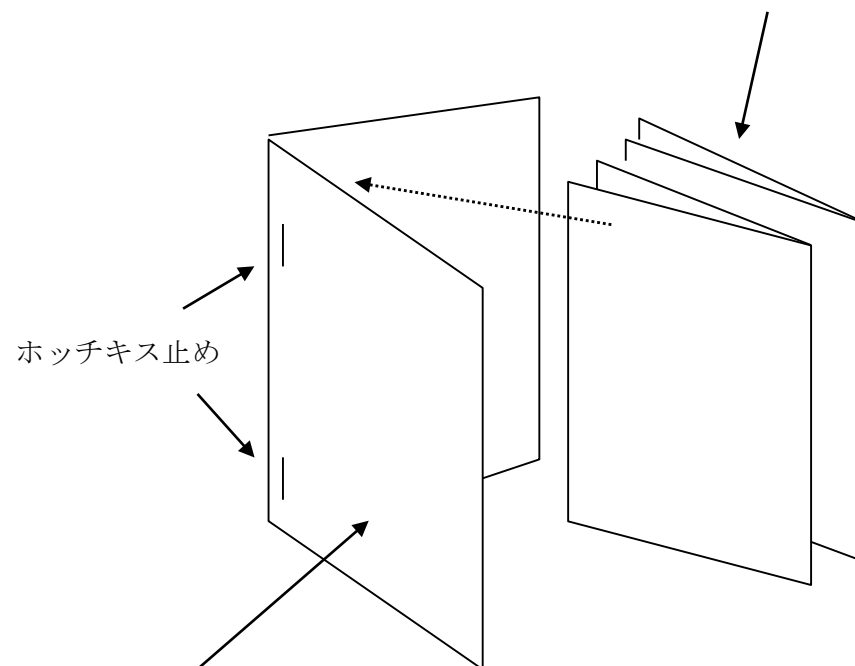
無料ダウンロードできる手づくりのサブノートと  
サブノート連動の手づくり問題集はサイトにて  
お確かめください。

無料ダウンロードはこちらから ⇒ <http://www.success3.jp>

## オリジナルサブノート連動・問題集の使い方

※ このページは説明用ページ（綴り込み不要）です。

前ページまでの問題集ページを山折りにして綴り込む。



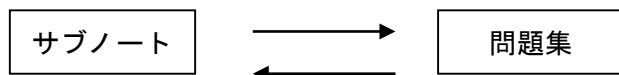
トップページ（1ページ・表紙ページ）を谷折りにして閉じ込む。

※ プリンターで何部でも印刷可能です。  
自宅に、通勤用カバンに、職場などに用意してボロボロになる  
くらいまで活用してください。

※ 正解できるものは、どんどん消し込み（左側の番号に×印）して  
弱点を克服してください。

## オリジナルサブノート連動・問題集の活用方法

この問題集は、手づくりオリジナルサブノート・合言葉 d e 合格！法と完全連動の問題集です。



ぜひ、両者間を行ったり来たりしてください。  
問題集からの刺激が、サブノートを読んだ時のアハ体験！にもつながります。

### ポイント1

目で読む（黙読する）、心の中で独り言をつぶやくように（無声音で）繰り返し・繰り返し（反復×反復）で理解→記憶へと刻みつけてください。

例えば、本問題集の1-01だと以下ようになります。

「景気動向指数は、内閣府が毎月公表しているもので、先行指数・一致指数・遅行指数の3種類がある。。（○か×か？と心の中で自問する）」

「○！」

「けいきどうこうしすうは、ないかくふがまいつきこうひょうしているもので、せんこうしすう・いちしすう・ちこうしすうの3しゅるいがある。」

「まる！」というような感じです。

さらに「○」が正解の場合でも、右側に重要な点・解説がありますので、それまで読んで（無声音でつぶやいて）ください。

もちろん×の場合だと、「×（ばつ）！」のあとに正解や解説等を続けて、読んでください。

※ ここでは一瞬（瞬間的に）自分で解答を考えてから（短時間で反応してから）、右の解答を確認しても良いのですが、いちばん最初は、問題文を

読んだらすぐ右の解答を見て、正解を確認、心の中で○とか×とかを問題文に続けて読んでみることもお薦めします。（あくまでも第一回目です。）

※ このやり方で早めに第一回目の問題集踏破が可能になります。  
（ぜひ試してみてください。）

もちろん、一瞬考えてから正確を確認する、というやり方でも構いません。  
要は、繰り返し・繰り返しで、理解から→記憶済みの問題数をだんだんと増やして行ってください。

持ち歩いたり、あるいは何冊か作成して、自宅に職場に、通勤カバンにとスキマ時間を活用するために工夫してください。

### ポイント2

この問題集をICレコーダーに録音して、それこそ通勤時などに耳から聴く・記憶に刻みつけるという方法もあります。  
そのために、長い問題文ではなく二行以内で問題文が終わる形にしてあります。

ですので、ぜひICレコーダーをお持ちの方はご自分の声で録音して、スキマ時間を活用されることをお薦めいたします。

※ 今は安価なものでも倍速とまではいかなくても再生スピードを10%、20%アップできる機種もあります。

（将来的には、mp3ファイル等に音源化してダウンロードできるようにして、お手持ちの音楽プレーヤーやスマートフォンなどで学習できるようにする予定です。）⇒ 順次、YouTube 講座として活用できるようにしてあります。

（サイトにてご確認ください）

※ オリジナルサブノートと手づくり連動問題集の学習方法等につきましてはサイトでも体験的に紹介させていただいております。

⇒ <http://www.success3.jp/>



## 外務員資格試験取得を応援するオリジナルサブノートと問題集について

このオリジナルサブノートと問題集は、最近たくさんの方が馴染みのあるブログ記事・コメント風に（また、ビジネススクールの講義会話風に）作成したものです。（従来の参考書等とは異なるスタイルです。）

まずは外務員資格試験に合格していただくことを最大の使命として誕生しました。

当社のオリジナルサブノートと問題集は、外務員一種試験を受験し最初不合格そして二回目の受験で合格となった個人体験から出題傾向や試験問題パターンを分析した上で、傾向と対策としてオリジナルサブノートと問題集をとりまとめたものです。

よって、出題頻度が低いと予想できるといった内容の記述であっても、それでもって、完全に出題されないと断定するものではありません。

もちろん低い頻度や理解記憶不要であると予想した問題が出題された場合の全責任は当社にあります。

金融商品取引法には

「・・・有価証券の発行及び金融商品等の取引を公正にし、有価証券の流通を円滑にするほか、資本市場の機能の十全な発揮による金融商品取引等の公正な価格形成等を図り、もって国民経済の健全な発展及び投資者の保護に資することを目的とする。」とあります。

当然に金融商品取引業者等とその金融商品取引業者等に勤務する外務員は、金融商品取引法の目的のために重要な役割を果たす必要があり、投資家保護という観点のみならず、資本市場に対して相当な責任を負っていることとなります。

外務員資格取得を目指して試験にチャレンジする皆さんは、決して外務員試験合格がゴールではありません。

合格後も、いろんな制度の情報収集や新たに開発される商品についての知識向上、あるいは経済情勢の判断など、不断の努力がより一層求められることは間違いありません。

当社のオリジナルサブノートと問題集は、二種外務員試験・一種外務員試験の受験生に対して、可能な限り短期間で合格を目指すためにポイントを絞り込んで、『合言葉』というキーワードとイメージを活用しながら、取り組んでいただくことを最大の狙いといたしております。

（なぜなら、受験生によっては仕事や人生の経験から馴染みのない難解な言葉・概念や、そこから用意される問題等の理解・記憶において皮膚感覚で困難を感じている方もいらっしゃるからです。）

つきましては、「外務員試験合格で良し」とすることなく、とりわけ実際の試験の時に間違っていると認識できる範囲の問題や自分なりに不十分だと認識できる分野・概念等々を合格後も追加の学習や不断の努力にてより高い水準へと知識・スキルを高めていかれることをお勧めいたします。

当社といたしましては、一人でもたくさんの方が外務員資格試験に合格されることで、仕事遂行面での貢献やさらなる人生の展開、あるいは就職活動や派遣登録等におかれましてより選択肢が増えることにつながればこれ以上の喜びはございません。

※ なお、オリジナルの手づくりサブノートと問題集は（実際の試験・出題傾向等に際しまして）日本証券業協会さまとは一切関係がございません。

※ あくまでも当社が独自の観点から出題傾向とポイントを分析した上で、記載内容を吟味して作成したものです。

資格試験の学習及び試験本番に臨まれる時にはその旨十分にご了承ください。

いずれにしましてもこのオリジナルサブノートと問題集の記載内容につきましても全責任は当社にあります。

万が一、記載内容そのものの誤謬や記載につきましても不備等が存在した場合の全責任も当社に帰属するものです。